

その他資料

【資料 1 ～ 資料 7】

(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会
評議員被推薦人

令和4年6月10日現在

[被推薦人3名]

推薦支部 青年部会	支部青年部会 役職名	会社名	会社役職	(ふりがな) 氏名	〒	会社住所	会社TEL	会社FAX	携帯TEL	メールアドレス
淡路支部		淡路共正陸運(株)	取締役	(おうえ あきら) 尾上 旭	656- 0101	洲本市納319	0799-24-2220	0799-24-2070		
//		津名陸運(株)	取締役	(にしおか たつや) 西岡 達也	656- 2131	淡路市志筑3112-8	0799-62-2557	0799-62-0961		
東播支部		山陽神戸ロジスティクス(株)	代表取締役	(やまぐち あきら) 山口 陽	673- 0433	三木市福井2179	0794-68-5777	0794-68-5778		

※ 令和4年3月31日付、西播支部青年部会 評議員1名減：(有)丸福運送店 専務取締役 柴原 彰氏 (西播支部 退会のため)

一般社団法人兵庫県トラック協会青年部協議会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、「一般社団法人兵庫県トラック協会(以下、「協会」という)青年部協議会」(以下、「本会」という)と称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、協会に置く。

(目的)

第3条 本会は、トラック運送事業の健全な発展を促進し、もって公共の福祉に寄与するとともに、次代の近代化及び社会的地位向上に加え、新しい時代に即応した事業を目指すため、トラック運送事業の次代を担う後継者等による相互の研鑽活動を行うことを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、青年経営者に対する育成研修を主とした次の事業を行う。

- (1)トラック運送業界及び事業に関する研究、研修活動
- (2)公共の福祉に寄与する活動
- (3)会員相互の交流を深めるための諸行事活動
- (4)(公社)全日本トラック協会青年部会の研修会等への参加
- (5)近畿トラック青年協議会(KTS)の研修会等への参加
- (6)その他、本会の目的を達成するための活動

第2章 会員

(会員)

第5条 本会の会員は、輸送サービスセンターを区域とする支部の協会会員をもって組織する青年部会(以下、「支部青年部会」という)の会員とする。

(加入・脱会)

第6条 本会への加入または脱会は、支部青年部会への加入または脱会をもってみなす。

(会員の義務)

第7条 本会の会員は、第4条に定める事業への参加・協力のほか、本会の運営に積極的に協力する義務を負う。

第3章 役員等

(役員)

第8条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 3名
- (3)ブロック長 3名
- (4)監事 2名

(役員を選任)

第9条 前条に掲げる役員は、新旧各支部部会長及び支部新役員の推薦を受けた者から選出する。

なお、任期満了年度においては、会長は3月末日までに次期役員候補者を選出し、役員会に諮るものとする。

- 2 会長は、原則、ブロック持ち回りで選出する。なお、ブロック持ち回りの順番は、第1、第2、第3の順とし、第3の終了後は第1に戻るものとする。
- 3 ブロック長は、各ブロック1名とする。

- 4 ブロックの名称及び区域は次のとおりとする。
 - 第1ブロック (東部・西宮・淡路・丹有の支部青年部会)
 - 第2ブロック (東神戸・神戸中央・兵庫・西神戸・北播の支部青年部会)
 - 第3ブロック (明石・東播・西播・但馬の支部青年部会)

(役員職務)

- 第10条 会長は、本会を代表し会務を総括する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
 - 3 監事は会務及び本会の会計を監査する。
 - 4 副会長及びブロック長は、担当事業の遂行にあたる。

(役員任期)

- 第11条 役員任期は、2年間とする。但し、再任は妨げない。
- 2 役員は、支部青年部会の役員変更には拘らず任期満了までその職務を行う。

(顧問及び相談役)

- 第12条 本会に顧問及び相談役を置くことができる。
- 2 顧問及び相談役は、会長が評議員会に諮って委嘱する。
 - 3 顧問及び相談役は、会長の諮問に応じ意見を述べ、または会議に出席して意見を述べることができる。

(評議員)

- 第13条 本会に評議員を置く。
- 2 評議員は、各支部青年部会の部会長、副部会長及び支部青年部会の推薦を受けた者とする。
なお、任期満了年度においては、各支部青年部会は2月末日までに次期評議員候補者を選出し、会長へ報告するものとする。
 - 3 評議員の任期は、役員任期に準ずる。
 - 4 評議員は、各1個の議決権及び選挙権を有する。

(その他)

- 第14条 近畿トラック青年協議会(KTS)等から役員就任の要請があったときは、会長が役員等の中から指名する。

第4章 会議

(会議)

- 第15条 会議は、評議員会及び役員会とし、会長が招集するとともに議長となる。
- 2 会議の議決は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(評議員会)

- 第16条 評議員会は、評議員をもって構成し、会長が必要と認めるときに招集する。
- 2 評議員会は、会務の執行に関する事項及びその他、重点事項について審議決定する。
 - 3 評議員会は、総会に代わりその議決事項を審議決定する。
 - 4 会長が必要と認めるときは、評議員以外の会員等を招集することができる。
但し、議決権及び選挙権は有さない。

(役員会)

- 第17条 役員会は、会長、副会長、ブロック長及び監事をもって構成し、会長が必要と認めるときに招集する。
- 2 役員会は、評議員会に提出する議案、会務の処理に関する議案及びその他、会長が必要と認める事項について審議決定する。
 - 3 会長が必要と認めるときは、役員以外の会員等を招集することができる。
但し、議決権及び選挙権は有さない。

第5章 運営等

(事業年度)

第18条 本会の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事業計画等の作成)

第19条 会長は、毎事業年度の始めまでに事業計画等を作成し、評議員会の承認を得なければならない。

(運営費)

第20条 本会の運営に要する費用は、会費・特別会費・協会からの支出金及びその他収入をもってこれに充てる。

- 2 会費・特別会費の額並びにその納入方法については、別途定める。
- 3 必要と認めたときは、役員会に諮り臨時会費を徴収することができる。

(分科会)

第21条 本会の事業の適正な改善並びに発展をはかるため、必要と認める場合は、役員会の議決により分科会を設置することができる。

第6章 規約の改正

(規約の改正)

第22条 本規約の改正は、評議員会の議決による。

第7章 付則

(施行期日)

第23条 本規約は、成立の昭和62年11月24日から施行する。

平成元年2月23日	一部改正、実施	(役員、特別会費)
平成3年7月15日	一部改正、実施	(役員を選任、役員の任期)
平成13年5月9日	一部改正、実施	(会員、役員、会議、運営)
平成18年5月26日	一部改正、実施	(役員、運営)
平成23年5月23日	一部改正、実施	(役員、役員を選任、役員の職務、役員の任期)
平成25年5月20日	一部改定、実施	(運営)
平成26年5月23日	一部改定、実施	(協会の組織変更に伴う変更)
平成27年5月25日	一部改定、実施	(役員を選任、評議員)
平成28年5月24日	一部改定、実施	(評議員会、役員会)
平成31年4月17日	一部改定、実施	(役員、役員を選任)

(雑則)

- 1 最初の事業年度は、本会の設立の日から昭和63年3月31日までとする。
- 2 設立当初の役員任期は、本会の設立の日から昭和65年3月31日までとする。
- 3 平成18年度の任期は、1年間とし、平成19年度に役員を改選する。
- 4 令和元年度(2019年度)、令和2年度はブロック改変に伴い、旧第4ブロック(新第2ブロック)が会長を担当する。令和3年度より第9条2項の通り持ち回り(第1ブロック→第2ブロック→第3ブロック)で運営する。

〔別項〕 第 20 条 2 項の会費、特別会費

- 1 会費は、本会の代表が近畿トラック青年協議会(KTS)及び他の関係団体の会議・研修会等へ参加する場合、その参加費に充てるものとする。また、本会会員が同会議・研修会等へ兵庫県の代表として参加する場合、会長が必要と認めたときは、その参加費に充てることができる。
なお、本規程で定める兵庫県の代表とは、都道府県単位で参加する会議・研修会等へ兵庫県の代表者として参加する複数の本会会員をいう。

特別の必要が生じたときは、評議員会の議を経て特別会費を徴収することができる。
特別会費は、本会の事業実施に充てるものとし、他府県との合同事業及び他府県で実施する事業について、会長が必要と認めた場合、本会会員の参加費及び旅費に充てることができる。

- 2 会費及び特別会費は、各支部青年部会から徴収するものとする。
- 3 会費の額は、年額 70,000 円とする。
特別会費は、年度毎に以下の額を徴収する。
ブロック事業特別会費 60,000 円
- 4 納入方法は、本会発行の請求書により、1年間分(70,000 円)を前納するものとする。
また、特別会費はそれぞれ事業実施にあたり本会発行の請求書により前納するものとする。
- 5 会費、特別会費の運用については、役員会に諮り決定する。
- 6 会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(付則)

- 1 特別会費、月額 2,000 円(年 24,000 円)を徴収する。
(平成元年 2 月 23 日 評議員会承認)
- 2 特別会費を月額 3,000 円(年 36,000 円)に改正。
(平成 4 年 1 月 24 日 評議員会承認)
- 3 従来の特特別会費を会費と改め、月額 5,000 円(年 60,000 円)に改正。
(平成 18 年 5 月 26 日 評議員会承認)
- 4 会費を年額 70,000 円、親睦事業特別会費を 40,000 円、研修事業特別会費を 20,000 円に改定。
(平成 25 年 5 月 20 日 評議員会承認)
- 5 特別会費を研修事業特別会費のみとし、年額 60,000 円に改定。
(平成 26 年 5 月 23 日 評議員会承認)
- 6 特別会費について、親睦事業特別会費を 40,000 円、研修事業特別会費を 20,000 円に改定。
(平成 27 年 5 月 25 日 評議員会承認)
- 7 会費の使途項目(本会会員の参加費への充当)を追加。
特別会費の使途項目(本会会員の参加費及び旅費への充当)を追加。
特別会費について、ブロック事業特別会費として年額 60,000 円に改定。
(平成 28 年 5 月 24 日 評議員会承認)

一般社団法人兵庫県トラック協会青年部協議会旅費規程

第1条 この規定は、一般社団法人兵庫県トラック協会青年部協議会(以下、「本会」という)会員の業務出張に際して、本会より支給する旅費について定める。

第2条 本会会長等が、本会を代表し、兵庫県以外で開催される会議・研修会等へ参加する場合は旅費を支給する。また、本会会員が兵庫県以外で開催される会議・研修会等へ兵庫県の代表として参加する場合及び兵庫県以外で実施する本会ブロック事業へ参加する場合、会長が必要と認めるときは、その旅費の一部を支給することができる。

なお、本規程で定める兵庫県の代表とは、都道府県単位で参加する会議・研修会等へ兵庫県の代表者として参加する複数の本会会員をいう。

第3条 旅費の支給範囲は、次のとおりとする。

(1)目的地までJR(新幹線のぞみ含む)、私鉄、バス、船舶等、公共交通機関を利用した往復費用。

(2)会議・研修等が2日以上に及んだときの宿泊費。

下記の2点どちらも該当する場合は2日目の事業が会議・研修以外であっても宿泊費を支給する。

①片道行程500キロメートルを超える

②会議・研修会の終了時刻が18時を超える

(3)その他、止むを得ない事由により目的地到着まで航空機、タクシー等を利用した費用。

第4条 旅費支給金額を次のとおりとする。

(1)近畿各府県外で開催される会議・研修会等

1人につき上限金 3万円

(2)宿泊費

1人につき一律 5千円

(3)近畿各府県(兵庫県を除く)で開催される会議

1人につき上限 5千円

第5条 近畿各府県外で開催されるブロック研修会に近畿トラック青年協議会(以下、「KTS」とする)として参加出席したとき、前条の規定により旅費等を支給のほか、KTSから支給(期末一括)される旅費を参加者に支給する。

(1)KTSより支給された旅費は、参加者全員に均等割とする。

第6条 本規程で定める近畿各府県とは、兵庫県・大阪府・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県をいう。

第7条 本規程に定めのない事項について、正副会長が協議し決定するものとする。

付則

(施行期日)

本規程は、平成18年5月26日から施行する。

平成21年9月14日一部改正

平成22年5月25日一部改正

平成26年5月23日一部改定

平成28年5月24日一部改定

事務連絡
令和4年4月28日

都道府県トラック協会
青年組織 御中

公益社団法人全日本トラック協会
青年部会長 岩田 享也
常務理事 藤原 利雄

(公社) 全日本トラック協会青年部会 社会貢献活動に係る募金のお願い

平素は当協会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会青年部会では、社会貢献活動の一環として、災害対策義援金と車両寄贈寄付金について青年部会員の皆様から募金をいただき、災害被災者支援や整備実習用車両を寄贈する活動を行っております。

つきましては、標記の募金について各青年組織の皆様にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 募金について (お願い)

各青年組織において、「災害対策義援金」と「車両寄贈寄付金」に分けて募金を取りまとめていただき、12月23日(金)を目途に、下記全ト協青年部会募金口座にお振込みください。

なお、振込の際は、「災害対策義援金」・「車両寄贈寄付金」の内訳を全ト協経営改善事業部までご報告ください。

<振込先>みずほ銀行 四谷支店 普通 1274024
全日本トラック協会青年部会

※振込の際は、振込手数料分を差し引いて送金してください。

例) 10万円の募金が集まった場合 10万円－振込手数料＝実際に振り込む金額

2. 災害被災者支援について

災害被災者支援については、激甚災害指定を受けた災害のうち、正副部会長会議で決定したのに対し、支援を行うことといたします。また、支援内容についても同会議で検討いたします。

3. 整備実習用トラックの寄贈について

高校への整備実習用トラックの寄贈については、引き続き、これまでどおり実施いたします。

以上

◇本件の問い合わせ先：経営改善事業部
TEL 03-3354-1056

事務連絡
令和4年5月11日

都道府県トラック協会
青年組織ご担当者 殿

公益社団法人 全日本トラック協会
常務理事 藤原利雄

令和4年度「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業」の
実施について

平素は当協会の事業運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」事業を実施し、青年組織に所属する経営者等による、先進的で創意工夫等のある取組により他の者の模範となりえるような事業に対して顕彰を行っているところですが、本年度も、別添顕彰規程等に基づき本事業を実施することといたします。

つきましては、業務ご多忙の折お手数をおかけいたしますが、別添の内容を貴協会青年組織所属事業者に周知いただきますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、本事業については全ト協ホームページ及び「広報とらつく」にも内容を掲載し、周知を図ることとしております。

※ 全青協ホームページからもご確認いただけます。

添付書類

- 別添1. 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰規程
- 別添2. 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰実施要領
- 別添3. 申請における留意事項
- 別添4. 申請書様式（下記 URL よりダウンロードできます）
http://www.jta.or.jp/seinen/jigyo_torikumi_kensho2022.html
- 別添5. (参考)これまでの青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業・受賞事業者について

◇本件問い合わせ先 経営改善事業部 金子、山田、深田
TEL 03-3354-1056

第16回 KTS児童絵画コンクール

『テーマ：あったらいいな、こんなトラック』

■応募資格

トラック協会会員事業者の従業員の家族及びその関係者の小学生までの子供さん

■募集部門

- 幼児・小学生低学年（1・2・3年生）の部
- 小学生高学年（4・5・6年生）の部

■応募締切日

2022年6月30日(木) 必着

■応募方法

- 用紙はハツ切(約27cm・約38cm)画用紙。
- クレヨン・パステル・水彩絵の具など自由です。
- 作品の裏に氏名(ふりがな)・住所・電話番号・年齢・性別・学校名・学年、また保護者の氏名(ふりがな)及び勤務先名を必ずご記入下さい。

■その他

- 応募作品は未発表のものに限ります。作品は折らずにご応募下さい。
- 審査方法は、近畿トラック青年協議会役員（近畿各府県から選出）による投票制で行います。

なお、応募作品は返却いたしません。

※ ご応募いただいた作品の著作権ならびに所有権は主催者に帰属し、返却はいたしません。
また、主催者の判断にて、一般に展示・掲示を行うことがありますので、ご了承下さい。

■賞

最優秀賞	各部門ごとに	1名	計	2名	(図書カード 2万円)
優秀賞	各部門ごとに	1名	計	2名	(図書カード 1万円)
佳作	各部門ごとに	1名	計	2名	(図書カード 5千円)
入選	各部門ごとに	7名	計	14名	(図書カード 1千円)

入選発表／入賞者に通知いたします。

ご応募頂いた方には参加賞も準備しております。

ご応募いただいた個人情報につきましては、入賞通知、入賞商品の送付の目的にのみ使用いたします。

入賞作品については、2022年8月27日(土)開催の(公社)全日本トラック協会青年部会近畿ブロック大会(仮称)において、作品・氏名・学校名・学年を掲示し、同研修会プログラムに最優秀作品・氏名・学校名・学年を掲載致します。

■主催

近畿トラック青年協議会(KTS)

■応募宛先

〒0000-0000 各府県トラック協会 Tel: 0000-0000-0000
各府県トラック青年協議会 事務局あて

兵ト青発第4号
2022年6月2日

支部青年部会長 各位
支部事務局長 各位

(一社)兵庫県トラック協会
青年部協議会
会長 稗田健吾

2022年度(公社)全日本トラック協会青年部会近畿ブロック大会の開催について (ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協議会の運営に格別のご理解とご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会では、例年ブロック大会として研修交流会を近畿各府県持ち回りで開催しており、本年度は和歌山県にて開催する運びとなりました。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大が続いており、未だに終息の兆しが見えない状況を鑑み、現時点では感染対策を行った上で現地参加とWEB配信のハイブリット形式にて開催することとなりました。

つきましては、業務何かとご多用のところ誠に恐縮ではございますが、各支部青年部会員の皆様へご通知いただきますとともに参加者を取りまとめのうえ、6月24日(月)までに別紙『参加者連絡書(名簿)』に『出欠連絡票』(参加者全員分)を付けて、兵青協事務局あてFAX又はメールにてご返信いただきますようお願い申し上げます。

※ 現地の参加者は、各支部3～4名程度の参加をお願いいたします。

WEB参加については、定員はございませんので多くの方の参加をお願いいたします。

敬 具

記

- 開催日時 2022年8月27日(土) 15時00分～20時00分(受付開始は14時00分)
- 開催場所 ホテルグランヴィア和歌山 6F「ルグラン」
〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町5丁目18番地 Tel:073-425-7711
- 内 容
 - 【第一部】式典 15時00分から16時30分(予定)
「近畿トラック青年協議会(KTS)式典」、「青年部会大会旗伝達式」等
 - 【第二部】研修会 16時40分から18時10分(予定)
講 演:「永続する企業のあり方」
講 師: 小坂 達也 氏
 - 【第三部】交流会 18時20分から20時00分(予定)

4. 定員 約 170 名
5. 会費 10,000 円(現地参加) 当日受付にてお支払いください。※WEB 参加無料
当日キャンセルされた場合は後日お支払をお願いします。
6. 二次会 大会終了後、和歌山市内にて二次会を予定しております。(会費 10,000 円)
参加を希望される方は、「参加申込書」の二次会欄に○をおつけ下さい。
7. 申込方法 参加希望者は、支部提出期日までに「参加申込書」を所属支部あて提出。
支部事務局は、参加者を取りまとめの上、6 月 24 日(金)までに「参加者連絡書(名簿)」に「出欠連絡票」(参加者全員分)を付けて兵青協事務局あてご提出下さい。
※WEB 参加をご希望の方には後日参加用の URL をご案内致します。
8. 宿泊 ① ホテルラウンジア和歌山 シングル 8,000 円
〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町 5 丁目 18 番地 TEL:073-425-3333
・禁煙 20 室 喫煙 20 室
・朝食無し ※チェックインの際注文可(料金別途)
・宿泊者駐車料金別途 1,000 円/台
- ② 和歌山アーバンホテル シングル 7,000 円
〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 1 丁目 2 番 17 号 TEL:073-475-1088
・禁煙 10 室 喫煙 10 室
・朝食付 ※提供時間限りあり
・宿泊者駐車料金別途
※駐車場については条件有(ホテル受け付けにてお聞き下さい)
- ※各ホテル部屋数に限りがあり、ご希望に添えない場合がございます。
※宿泊費は、各自ホテルフロントにてご精算下さい。
※キャンセル時は、キャンセル料が発生する場合がございます。
9. 事務局 (一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 事務局 担当:野夫井
TEL : 078-882-5556 FAX:078-882-5565
Email: a-yabui@hyotokyo.or.jp

以上

※お願い※

新型コロナウイルス感染症が、現在、世界的に流行しており、国内においても多くの感染事例が報告されています。参加予定の皆さまにおいても、それぞれマスク着用、アルコール消毒、咳エチケットを施していただくなど、感染症対策のうえご参加下さい。また、会議の当日 37.5℃以上の発熱が認められた場合は感染拡大防止のため、ご参加をお止め下さい。皆さまのご協力のほどよろしくお願いいたします。

2022 年度 (公社)全日本トラック協会青年部会「近畿ブロック大会」
出欠連絡票

ふりがな			
氏名			
団体名 (青年組織名)	(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会	団体役職名	
会社名		会社役職名	
会社住所	(〒 -)		
TEL		FAX	
主な輸送品目 (1つ記入)		主な輸送形態 (1つ記入)	長距離・中距離・地場
近畿ブロック大会 (10,000 円)	参加する 現地参加 or WEB 参加 ※資料等送付のため必ずメールアドレスの記入をお願い致します。 (_____ @ _____)		参加しない
二次会 (10,000 円)	参加する ・ 参加しない		
ご宿泊	希望する(_____) ・ 希望しない		
	① ホテルグランヴィア和歌山	<input type="checkbox"/> 禁煙	・ <input type="checkbox"/> 喫煙
	② 和歌山アーバンホテル	<input type="checkbox"/> 禁煙	・ <input type="checkbox"/> 喫煙
通信欄			

支部あて提出期限: 月 日

2022年6月吉日

関係各位

近畿トラック青年協議会
会長 野嶋利基
(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会
会長 稗田健吾

2022年度(公社)全日本トラック協会青年部会 近畿ブロック大会
に対するご協賛のお願いについて

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協議会に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会では近畿各府県トラック協会内における青年経営者組織の会員を中心に、全国各都道府県の青年経営者組織の代表者にも呼びかけ、運送業界のレベルアップを目的に標記の研修会を開催しております。しかしながら近年は新型コロナウイルス感染拡大につき、中止もしくは規模を縮小して開催しておりますが、今年度につきましては会議を重ねた結果現地参加とWEB配信のハイブリット形式にて開催させていただくこととなりました。つきましては、同研修会を下記のとおり開催いたしますので、企業各位におかれましても同研修会の趣旨にご賛同をいただき、同研修会開催へのご協賛を賜りますよう、お願い申し上げます。

企業各位におかれましては、何卒格別のご高配を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

尚、新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催内容を変更及び中止することをご了承くださいますようお願い致します。

敬具

記

- 開催日時 2022年8月27日(土) 15時00分 開会
- 開催場所 ホテルグランヴィア和歌山 6F「ルグラン」
〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町5丁目18番地
TEL : 073-425-7711
- 内 容
【第一部】式典 15時00分から16時30分(予定)
【第二部】研修会 16時40分から18時10分(予定)
講演：「永続する企業のあり方」
講師：小坂達也氏
【第三部】交流会 18時20分から20時00分(予定)
- 事務局 (一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 事務局 野夫井
TEL : 078-882-5556 FAX : 078-882-5565
E-mail : a-yabui@hyotokyo.or.jp

以上

※ 諸準備の都合上、お手数ながら **6月24日(金)** までに別紙にてご出欠の有無をご回示くださいますようお願い申し上げます。

(別 紙)

ご 協 賛 内 容

(1) ブース出展のお願い 1ブース 40,000円

- ・研修会開催会場ブースにて企業PRをしていただけます。
- ・ブーステーブルサイズ（幅1800×奥行900）、電源は1ブース200ワットとなっております。
※電源を希望される方は、「協賛申込書」にてお知らせください。
※ポスターを掲示される場合は、ブーステーブルの前面に掲示をお願いいたします。
- ・会場で使用可能なFreeWi-Fiがございます。
- ・1ブースにつき1名様を、第3部の交流会に無料でご招待いたします。

(2) 寄付のお願い 1口 10,000円

(3) その他

- ・ブースを出展されますと、研修会パンフレットに会社企業名とPR文を掲載させていただきます。
PR文につきましては、500字程度で作成いただき、6月24日(金)までに(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会事務局あてメールにてご提出下さい。
また、今年度はペーパーレス化を推奨しており当日のプログラムはDLとなります。プログラムと共に企業広告(A4サイズ1枚)をDLとして掲載させていただくことも可能となっております。希望される方は、「協賛申込書」にてお知らせください。
- ・ご寄付いただいた企業様につきましては、研修会パンフレットに会社名・所在地等を掲載させていただきます。

■振込先

銀行名： 紀陽銀行 湊支店
口座番号： 普通 633502
口座名義： <small>キンキョトトラックセイネンキョウギカイ</small> 近畿トラック青年協議会

※ 2022年8月2日(火)までにお振込ください。

※ 恐れ入りますが、送金手数料は貴方にてご負担下さいますようお願い申し上げます。

- 企業広告送付先 ブース出展をされる企業様のうち、資料のDLと共に掲載を希望される企業様は 7月14日(木)までに(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会事務局までデータでいただきますようよろしくお願い致します。

★メールアドレス：兵庫県トラック協会 青年部協議会 宛「a-yabui@hyotokyo.or.jp」

(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 事務局

FAX : 078-882-5565 E-Mail : a-yabui@hyotokyo.or.jp

2022 年度 (公社)全日本トラック協会青年部会「近畿ブロック大会」

協賛申込書

ふりがな			
貴社名	※プログラムに協賛企業として掲載させていただきますので、正式名称をご記入ください。		
ご住所	(〒 -)		
電話番号		FAX 番号	
ふりがな		依頼者名	※協賛をお願いした事業者名をお書き下さい。
ご担当者名			
ご協賛内容	<input type="checkbox"/> ブース出展のお願い (1 ブース 40,000 円) ※欄外注記をご覧ください。	出展数: _____ ブース (_____ 円) 電源 (200W) の使用 : 有 ・ 無 当日 DL 企業広告 : 有 ・ 無	
	<input type="checkbox"/> 寄付のお願い (1 口 10,000 円)	申込口数: _____ 口 (_____ 円)	
第 3 部交流会 (無料/1名)	参加者 ・ 不参加 ※ブースをご出展いただきました企業様は、1ブースにつき1名様を無料でご招待いたします。 ※下記に第3部交流会に参加される方の氏名をご記入ください。 氏名 _____ 様		
2022 年 9 月 17 日 (土) 於・大成閣 「近畿 2 府 4 県青年組織と協賛・寄付事業者の交流会」		参加 (_____ 名) ・ 不参加 ※後日、正式にご案内いたします。	

※ブースをご出展いただく企業様へ

研修会パンフレットに PR 文 (500 文字程度) を掲載いたします。お手数ですが、申込締切日までに(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会事務局へ E メール(下記記載)にてご提出ください。なお、プログラムの DL と共に企業広告等の掲載を希望される場合、(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会事務局へ E メール(下記記載)にてご提出をよろしくお願い致します。

★メールアドレス:兵庫県トラック協会青年部協議会 : a-yabui@hyotokyo.or.jp

ご記入後、本用紙を FAX にて 6 月 24 日 (金) までにご提出ください。

令和3年度 第3回

トラックの日の行事検討プロジェクト会議 経過報告

日時 令和4年3月14日(月) 14:00~16:00
 場所 兵庫県トラック総合会館 3階中会議室
 出席 【プロジェクトメンバー】
 交通対策委員:村上委員長、田正司委員
 総務委員:碓永委員
 青年部協議会:稗田委員、川端委員
 事務局:村尾委員
 オブザーバー:植田運送(株) 植田敦生氏 (青年部協議会)
 南部運送(株) 小林誠氏 (青年部協議会)
 (株)神戸新聞事業社 河原氏、儀三武氏 (イベント会社)
 【事務局】横山、横井、八軒、野夫井
 欠席 総務委員:苗村委員

1. 村上委員長 開会あいさつ

2. 議事

① 副委員長の選出について

「トラックの日の行事検討プロジェクト会議」要綱(資料1)に基づき、次の2名が副委員長に就任した。

総務委員会から1名 碓永委員
 青年部協議会から1名 稗田委員

② 令和4年度 トラックの日の行事について

神戸新聞事業者の河原氏より企画書案(資料2)の説明後、村上委員長が議事進行を行い出席者から次の意見が出された。

〈主な意見〉

○集客について

- ・令和2・3年度はイベント中止となり、まだ兵庫陸運部での開催が未知なものであり、とにかく1度やってみて反省点を見つけて次年度へ繋げていくことになる。
- ・兵庫陸運部は土地柄利便性が良くないので訪れる強いきっかけが必要であり工夫すべきである。参加者が少なければ盛り上がらないので参加したいと印象づけるイベントや利便性の工夫を考えたい。
- ・各支部がトラックの日に合わせて行う街頭キャンペーンで抽選券のついたイベント案内チラシを配布すれば直接訴えかけることが出来る。
- ・来場アクセスについて、休日は路線(神戸市)バスの便数が少ないため対策が必要。会場周辺にはコインパーキング等があるが、確認した結果、一括借り上げが出来ない。また、マイカーでの来場を促してしまうと事故・交通整理・経費等の面から出来るだけ避けたい。公共交通機関での来場が基本原則である。
 前年度のプロジェクト委員会で、路線バスと平行にバス保有の会員事業者からバスを数台チャーターすることとしていた。

- ・一般の地域住民に呼びかけることはもちろんだが、会員事業者の家族にも積極的に呼びかけてはどうか。親の仕事を知る良い機会にもなる。
- ・子供の習い事教室にもチラシを貼らせてもらえないだろうか。
- ・ターゲット層としているヤングファミリー層(小中学生とその親世代)は、主にSNSで情報収集をしているので、インスタ、Twitter、YouTubeでのPR強化が必要ではないか。
- ・当日、YouTube生配信を行えばイベント参加のきっかけになる。
※イベント会社(河原氏)より、当日の生配信は可能である。
- ・イベント現地のTV収録の提案は、それ以降のイベント広報にも有効活用できる。
また、TV収録の費用としては、神戸新聞事業社から予算内で可能と聞いている。

○日時・場所(会場)について

- ・10月は、秋祭りの時期であることより、会場周辺地域のイベントスケジュールと、当日スタッフとして参加する青年部の予定を確認して日程を決めたほうが良い。

○その他

- ・「トラックは生活と経済のライフライン」というコンセプトをどう上手く伝えるかが重要。
- ・トラック車両をトラックロードとして展示するのは、来場者の目を引く事が出来てトラックを知るきっかけになる。
- ・ウェルカムミュージックは発表の場が少ない大学生も視野に入れたいが、ターゲット層を引き込む事は難しい。やはり小中学生に参加してもらい、引率や見に来た親にイベント参加してもらおう形が理想ではないか。
- ・メインステージのキャラクターショーについては、人気のあるポケモン、銭天堂、鬼滅の刃などはどうか。放送エリアが均一なNHKで放送しているアニメなど多くの世代から認知されているものが良いのでは。またコスプレイヤーなども集客が期待できる。
- ・イベント案としてフォークリフトなど荷役機械作業のデモンストレーション等があって良いと思う。
- ・ブース等での待ち時間に、昨年サンテレビで放映したPR番組等を視聴できるようモニターを設置すれば更にPRが出来る。
- ・乗車体験を実施するならイベント保険とは別に自動車保険への加入が必要。
※イベント会社(河原氏)より、保険は3ヶ月前からの申込みとなる。見積もりを取るには実際に使用する車の車検証が必要。保険料は10万円はかからない。
(費用に関して、1日保険で10万円もかかるはずはないといった意見があった。)

〈決定事項〉

- ・企画書案(資料2)の内容で令和4年度トラックの日の行事を実施する。
- ・事業の進め方として、7月中旬頃までにコロナ禍の情勢(他府県トラ協の開催状況等含む)からイベント開催の可否を決めることとするが、イベントが中止となり、番組制作とする場合は、企画書案をもとに、青年部協議会・事務局・イベント会社で番組制作・放送を進めていくこととする。
- ・企画書案は大枠で承認されたが、企画の細部決定・変更・追加等(日程、ウェルカムミュージック、キャラショー、飲食ブース、抽選会景品などの選定等含む)並びに準備については、青年部協議会、事務局、イベント会社に一任する。
なお、準備していく途中で、企画内容が大きく変更となる場合等は、再度プロジェクト会議を開催して再検討する。

- ・会場：神戸運輸監理部 兵庫陸運部
時間：11時00分～16時00分
日程については、会場周辺地域のイベントスケジュールと、当日スタッフとして参加する青年部の予定を確認してから決定する。
→ ※ 確認後、事務局からメール等で各委員へ報告し承認を得ます。
- ・メインゲストは「ワタナベフラワー」に決定。日程が確定次第仮押さえする。
- ・抽選会景品の経費として各支部へ協賛金(1支部2万円以上)をお願いする。なお、3/22開催の理事会において村上委員長から各支部長へ依頼することとなった。
- ・飲食ブースは、ブース出店またはキッチンカーの手配を予定。当日スタッフの食事も依頼する。(万一、承諾得られなかった場合は、例年どおり弁当配給となる。)
- ・展示等の事業用トラック車両の手配は、青年部協議会がメインとなって行う。
- ・支部が行うトラックの日の街頭キャンペーンで使用するチラシにイベント案内と抽選券を掲載する。
- ・来場アクセスについては、来場者には原則として公共交通機関を利用してもらうこととし、市バスの便数が少ないことから会員事業者からバスを予算の範囲内でチャーターする。

【イベント会社（神戸新聞事業社）への依頼】

- ・会場周辺の10月イベントスケジュールを調査・確認し報告。
- ・日程確定後、ワタナベフラワーへ仮予約。
- ・会場周辺の小中学校にウェルカムミュージックへの参加呼びかけ結果を報告。出演不可の場合、大学生等の参加がないかを確認し結果を報告。
- ・会場周辺の学習塾・習い事教室・店舗・公共施設などへ案内チラシ貼付(設置)を依頼。及び最寄り駅へ案内ポスター貼付を依頼。
- ・来場アクセス(路線バス等の時刻表・料金)など確認。
- ・イベント案内について、SNS(インスタ・ツイッター等)の活用が可能か確認。
- ・当日のサンテレビ収録について、予算内で当日生配信(YouTube)が可能か確認。

3. その他 特になし

4. 閉会

以 上

◆実施方法につきまして

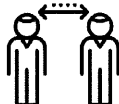
社会情勢や、他イベント、他県協会の動向を踏まえながら実施手段を臨機応変に変更していく必要があります。実施予定内容に、現時点で考えられる対策案を記しております。

◆現時点での対応策案の一例

入場時の消毒徹底



密にならない会場配置



マスク着用



設備等の定期的な消毒



トラックの日イベント概要

トラックと身近にふれあうことによって、輸送、運送、物流の経済的・社会的貢献と、その重要性について多くの方々に理解と関心を得るために実施します。

日時：2022年10月ー(日) 11時～16時

開催場所：神戸運輸監理部兵庫陸運部

内容案

●ステージイベント (+収録 (仮))

- ・ ウェルカムミュージック
- ・ トラッ君と一緒にトラッククイズ
- ・ メインゲストステージ①ワタナベフラワー
- ・ メインゲストステージ②兵庫県警察音楽隊
- ・ メインゲストステージ③キャラクターショー
- ・ キャラクターグリーティング
- ・ 主催者PR
- ・ 大抽選会 など

●展示イベント

- ・ トラックがお出迎え! 「トラックロード」
- ・ トラック乗車体験「トレーラーヘッドに乗ってみよう!」
- ・ トラックPRブース (主催者ブース)
- ・ 白バイ体験コーナー
- ・ JAF兵庫支部子ども安全免許証
- ・ 天然ガストラックPR (大阪ガス)
- ・ 飲食ブース
- ・ JAFシートベルトコンビンサー
- ・ 保冷車体験コーナー
- ・ トラックで遊ぼうミニゲーム
- ・ なりきりドライバー/トラック死角体験
- ・ こどもトラック運送体験

●参加イベント

- ・ トラックとカくらべ! 「トレーラーヘッドと綱引き」

新しいご提案

ステージイベントや、トラックロードなどを収録し、コンテンツを制作します。

※2019年のご提案内容を、すべて記載しておりますが、コロナウイルスの状況を受けての開催の規模および、収録の可否により、イベント内容を取捨選択する必要があります。

時間	ステージ・参加イベント
8:00	8:00 トラック搬入
30	音響機材 搬入・設営 8:00~9:30
9:00	
30	スタッフ最終確認等調整時間 9:30~10:00
10:00	10:00 トラック協会スタッフ集合
30	ステージ出演者リハーサル 10:00~11:00
11:00	ウェルカムミュージック 11:00~11:25
30	主催者ご挨拶 11:05~11:15
12:00	トラックと一緒にトラッククイズ大会 11:30~11:50
30	ワタナベフローズステージ 11:50~12:20
13:00	トラックと綱引き参加呼びかけ・抽選会呼びかけ
30	トラックとカくらべ！「トレーラーヘッドと綱引き」 12:30~12:45
13:00	キャラクターショー 12:45~13:15
30	トラックと綱引き参加呼びかけ・抽選会呼びかけ
14:00	トラックとカくらべ！「トレーラーヘッドと綱引き」 13:25~13:35
30	(音 楽 隊 準 備)
15:00	兵庫県警察音楽隊ステージ 14:30~15:00
30	抽選会 15:00~15:45
16:00	じゃんけん大会 15:45~16:00
30	クリーン大作戦 16:00~
17:00	撤去・搬出 16:15~

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)

- ・事前申込制
- ・入場受付(消毒など)

	トラックロード	主催者ブース	白バイ体験	JAF兵庫支部安全免許証	天然ガストラックPR	飲食ブース	シートベルトコンビンサー	保冷車体験	トラックで遊ぼう！ミニゲーム	なりきりドライバー	トレーラーヘッドに乗ってみよう	子どもトラック運送体験	スタンプラリー
7:00													
7:30													
8:00													
8:30													
9:00													
9:30													
10:00													
10:30													
11:00													
11:30													
12:00													
12:30													
13:00													
13:30													
14:00													
14:30													
15:00													
15:30													
16:00													
16:30													
17:00													
17:30													

トラック搬入・設置 8:00~10:30

白バイ 10:30までに

ブース設営 7:00~9:00

ブース内搬入・準備 9:00~10:30

ポイント設営 10:00~11:00

ラリー運営 11:00~14:40
 ※スタート受付 11:00~13:30
 ※ゴール受付 14:40まで

抽選会 15:00~15:45

クリーン大作戦 16:00~16:15

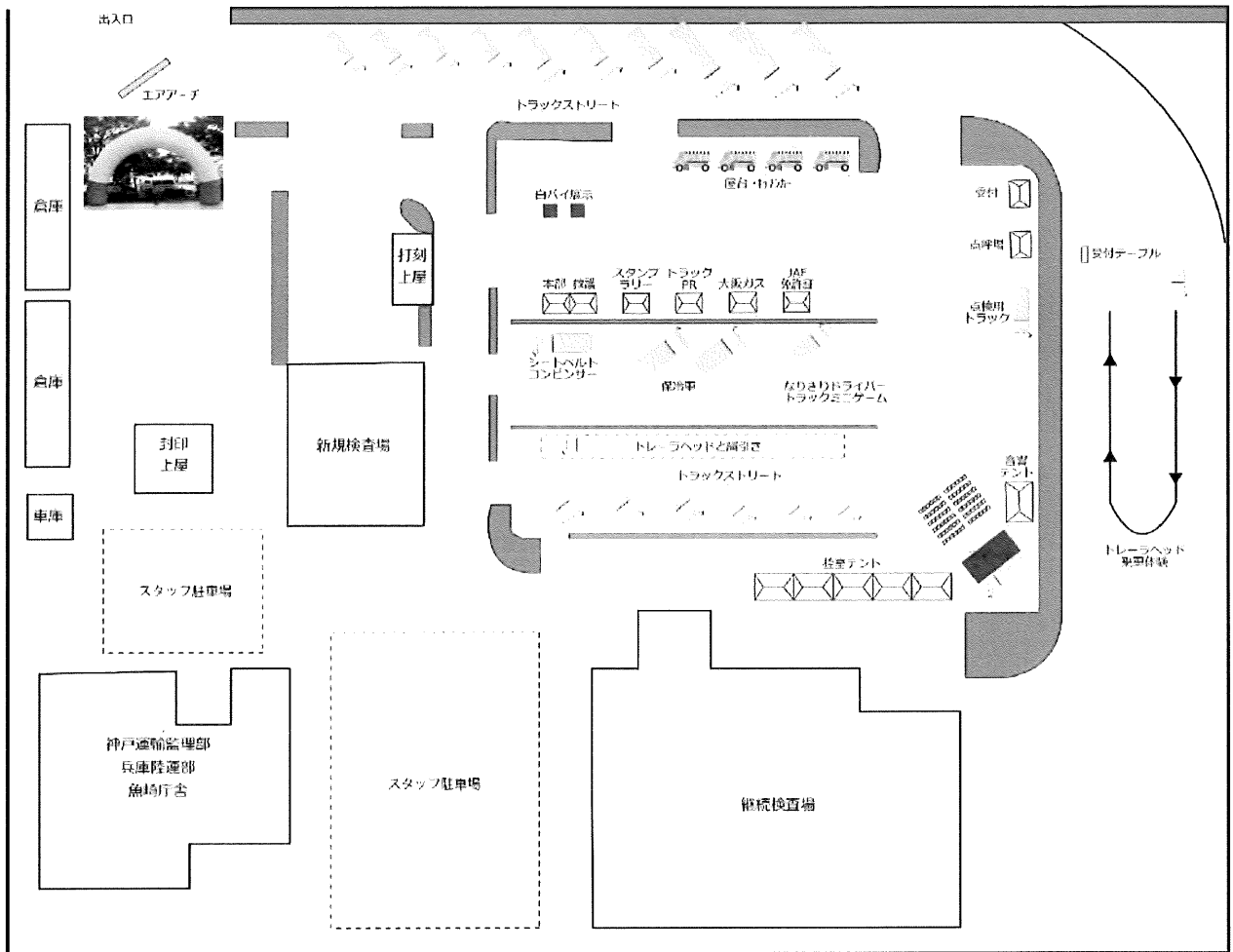
ブース内搬出・撤収 16:15~

※現状予想される対応策 (今後の情勢によって変更有)

- ・ 事前申込制
- ・ 入場受付 (消毒など)
- ・ 飲食スペースの制限など

イベントゾーニング図

イベント実施



※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)

- ・ゆとりを持った配置
- ・消毒液そのたの設置

トラックの日イベント 使用車両

用途	車種	使用台数	備考
ステージ車両	大型ウイング	台	※ ケツ併せで2台ステージもあり？
トラックロード(ストリート)	多種トラック	台	(予定：北側10台以上、南側10台以上展示)
トラック乗車体験	大型トラクタ	台	
トレーラヘッドと綱引き	大型トラクタ	台	
保冷車体験	4t 保冷車	台	
トラックで遊ぼうミニゲーム	2t バン	台	
なりきりドライバ/死角体験	2t バン 4t バン	台	
子どもトラック運送体験	2t バン	台	
合 計		台	

※ 使用車両は全て事業用(緑ナンバー)トラックを使用。(次世代自動車CNG、LNG、ハイブリッド、電気等も依頼)

※ 使用車両は全て事前に車検証コピーを兵ト協へご提出ください。

※ 各車両において駐停車時は輪留めを行ってください。

※ イベント会社に依頼し、乗車走行車両については1日保険に加入。

兵ト青発第 号
令和4年 月 日

(一社)兵庫県トラック協会 会員各位

(一社)兵庫県トラック協会
青年部協議会
会長 稗田 健吾**燃料価格高騰に関わる署名活動について(お願い)**

平素は、当協議会の運営に格別のご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨今、原油国による原油供給の不足に加え、ウクライナ・ロシア情勢により、原油価格が高値水準になっており、中小事業者が99%以上を占めるトラック運送業界においては、荷主等への転嫁が難しく、自助努力の限界を超えて事業存続の危機に直面しています。

当青年部協議会では、同じ志を持って総力を挙げてこの艱難辛苦の時代を乗り越え、希望のある未来を創りだしていきたいと考えており、この度、私たちトラック運送業界の窮状を兵庫県知事へ届けるべく「燃料価格高騰に苦しむトラック運送業界に係る署名活動」を実施することといたしました。

つきましては、別添「実施要領」をご確認のうえ、運輸関係者のみならずご家族・地域関係者へも呼びかけていただき、一人でも多くの方が署名活動にご協力くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上

【お問い合わせ先】

(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 会長

ワールドライン(株) 代表取締役 稗田

携帯電話：090-1594-6240

または

(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 事務局

TEL：078-882-5556

燃料価格高騰に苦しむトラック運送業界に係る署名活動

《 実 施 要 領 》

1. 目 的

現下の燃料価格高騰に鑑み、軽油価格高騰に苦しむトラック運送業界の窮状を打破するために、軽油価格高騰に対する更なる補助支援の拡充、中小運送事業者に対する燃料価格転嫁対策の更なる強化、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による燃料コスト補填制度の創設、燃料価格の低廉化方策の実施を求める声を取りまとめ、兵庫県知事へ提出する。

2. 方 法

- 署名実施期間は、令和4年 月 日() から 月 日() とする。
- 「署名用紙」は、同封の用紙を使用する。
- 署名目標人数は2万人とする。
- 署名依頼対象者は、会員事業者の役員及び従業員やその家族・友人のほか、関係団体、取引先、一般消費者とする。
- 署名に当たっての注意事項は以下の通りとする。
 - ◆ 署名は「フルネーム」でお書き下さい。
 - ◆ 住所は「都道府県から番地・号」までお書き下さい。
 - ◆ 住所が同じ場合は、住所欄は「同上」もしくは「〃」と記入いただいて結構です。
 - ◆ 署名をいただく方の国籍・年齢は問いません。
 - ◆ 署名は自書が原則ですが、署名の趣旨に賛同頂ければ代筆でも結構です。
 - ◆ 個人情報保護の観点から、お一人ないし1家族で1枚の署名用紙を使用しても結構です。
 - ◆ 署名用紙が不足した場合は、コピー等により適宜ご対応下さい。
- 記入された署名用紙は、 月 日() までに必着で(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会あてに送付する。
 - ◆ 署名用紙は、署名の趣旨から現物に限定し、ファックスやコピーは不可とします。

〈 個人情報の取扱いについて 〉

本署名に記載の個人情報は、本署名を政府等関係先に提出するためだけに使用し、それ以外の目的のためには一切使用致しません。

【署名用紙 提出(送付)先】

住 所	〒 657-0043
宛 先	神戸市灘区大石東町2丁目4-27 (一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 宛て
電 話	078-882-5556
送付期限	令和4年 月 日() 必着

【趣旨】

私どもトラック運送事業者は、国民生活と我が国の産業活動を支える公共輸送サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく、また、災害時の緊急物資輸送などエッセンシャル事業として、安定した物流を確保すべく、トラック運送業界の総力を挙げて取り組んでまいりました。

一方、現下の原油価格の高騰によりトラックの燃料となる軽油の価格が大幅な高騰を続けており、このような状況が長引けば、中小事業者が99%以上を占めるトラック運送業界の経営状況は悪化の一途をたどり、将来的に安定した輸送力を確保できなくなることも懸念されます。

トラック運送業界においては、軽油の価格高騰分を荷主等へ転嫁することが困難であり、徹底した省エネをはじめとする必死の自助努力も限界を超え、まさに事業存廃の危機に直面しています。

国民生活と経済のライフラインとしての重要な機能を果たすトラック運送業界において、燃料価格の負担が軽減されるよう下記のとおり強く要望いたします。

記

1. 軽油価格高騰に対する更なる補助支援拡充の即時実施
2. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金によるトラック運送事業者への燃料コスト補填制度の創設
3. 中小運送事業者に対する燃料価格転嫁対策の更なる強化
4. 燃料価格の低廉化方策の実施

私は上記主張の趣旨に賛同します。

No	氏名	住所（都道府県から番地・号まで）
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

〈個人情報の取り扱いについて〉

本署名に記載の個人情報は、本署名を政府等関係先に提出するためだけに使用し、それ以外の目的のためには一切使用致しません。

[提出(送付)先]	〒657-0043 神戸市灘区大石東町2丁目4-27 (一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会 TEL：078-882-5556
-----------	--